令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024

R6年度事業名	広報（広報紙等）事業
R5年度事業名	広報（広報紙等）事業

総合戦略体系	271	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	地域ブランド力の向上	シティプロモーションの推進

PLAN（計画）

部署名	秘書広聴課	開始年度	1955	終了年度	9999
目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。				
概要	広報紙やHPに加え、Facebook、YouTube、X（旧：Twitter）などのSNSも活用し、広く情報発信を行う。また、HPでの多言語化や音声サービスにより、外国人や障がい者にもわかりやすい情報提供を行う。				

法令等根拠		実施形態	内容	広報紙の発行（印刷は委託）、ホームページ、YouTube、Facebook、X（旧：Twitter）などの情報更新
現在	民間等委託（一部）			

DO（実施）

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
広報紙通常版発行部数（部/月）	部	目標値	23,600	23,800	24,000	24,000	24,000
		実績値	23,800	24,000	24,000	24,000	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
広報紙読者の割合	%	目標値	90	90	90	90	90
		実績値	90	91.5	96.3	100	
計算根拠：アンケート		達成率	100	101.7	106.9	111.1	
		実数値	55/61	86/94	129/134	96/96	
市HPのアクセス数	万回	目標値	143.5	143.5	143.5	143.5	143.5
		実績値	163.9	164.6	156.1	142.6	
計算根拠：統計サイトの集計値（トップページのアクセス数）		達成率	114.2	114.7	108.8	99.4	
		実数値					
		ランク	A	A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024

792

DO 実施

【単位：千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	15,456	15,047	14,073	14,404	15,015
決算額	12,533	11,839	11,475	11,764	13,797

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額（千円）
1	2	1	2	202	市政広報等発行費	20,849	15,015
2							
3							
4							
5以降							
						合計	15,015

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額（千円）
1	広告料収入	100
2		
3		
4		
5以降		
	合計	100

事業要員	
正規職員	1.5
会計年度職員	0.4
※所要時間	0

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。（1はい・0いいえ）　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。（1はい・0いいえ）　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。（2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み）　○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。（2節減できている・1横ばい・0増加している）　○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス（進め方・手続き）の向上を図っているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。（1いる・0いない）　◉ いる　○ いない

有効性

財源（補助金等、受益者負担など）を確保しているか。（1いる・0いない）　◉ いる　○ いない

成果は目標を達成できているか。（2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない）　◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

ACTION

今年度

R6方向性⇒ 維持

取組内容：生活情報、市の制度および事業等の提供だけでなく、歴史・伝統・文化、市民活動、めがねのまちさばえの取組みなど「ふるさと愛」の醸成につながるような情報提供を行う。

来年度へ向けて

R5年度の実績：子育て、教育、健康をはじめとした生活情報のみならず、本市の推進する施策などについても、より分かりやすい構成で情報提供を行った。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

特になし。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

特になし。

R7方向性⇒ 維持

CHECK（次年度方向性の目安）とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名：

市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

R7年度事業名：

市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024　　1710

R6年度事業名	広聴業務
R5年度事業名	広聴業務

総合戦略体系	241	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	市民主役で絆を強め、特色を高めるまちづくり	市民主役の推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	0	終了年度	9999
目的	市政に対するご意見・ご要望等の「市民の声」に耳を傾け、語り合い等により相互理解を深めながら、迅速かつ的確に本市の施策や事務・事業に民意を反映することを目的とする。				
概要	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックスなどにより間接的に意見を伺うほか、電話や市長室での対応、市長と語り合う会の開催などにより、市民の意見を直接伺う。				
法令等根拠		実施形態	内容	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックスなどへの回答、電話や市長室での対応、市長と語り合う会の開催	
現在	市直営				

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
市長と語り合う会 ※～2020年度	回	目標値					
		実績値					
市長室、地区公民館などでの対談 ※～2020年度	回	目標値					
		実績値					
広聴事務のPR活動 ※2021年度～	回	目標値	10	10	10	10	10
		実績値	9	12	10	10	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
市長と語り合う会（Web方式を含む）	回	目標値	10	10	10	10	10
		実績値	9	12	10	10	
計算根拠		達成率	90	120	100	100	
		実数値					
市長室、地区公民館などでの対談（Web方式を含む）	回	目標値	5	10	10	10	10
		実績値	11	12	33	35	
計算根拠		達成率	220	120	330	350	
		実数値					
		ランク	B	A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　1710

DO 実施

【単位:千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	0	0	0	0	0
決算額	0	0	0	0	0

タイプ	
会計	※ゼロ予算
事業タイ	※ゼロ予算
経費区分	※ゼロ予算

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1							
2							
3							
4							
5以降							
						合計	0

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0.2
会計年度職員	
※所要時間	0

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
◉ 増加する見込み　○ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　維持

取組内容

各地区の区長会、各種団体等との語り合いの場を設け、市民の要望・諸課題を的確に捉え、今後の施策や事務・事業に民意を反映する。

来年度へ向けて

R5年度の実績

新たに全地区で公民館を会場に「ふれあい座談会」を開催することができた。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

「市長と語り合う会」と「ふれあい座談会」の違いを明確にし、「ふれあい座談会」については気軽に幅広く参加してもらえるような場とする。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

特になし。

R7方向性⇒　維持

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名		
	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R7年度事業名		
	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024

2701

R6年度事業名	鯖江ブランドトップセールス事業
R5年度事業名	鯖江ブランドトップセールス事業

総合戦略体系	121	『世界に挑戦』で、さばえる！稼ぐ地域、魅力ある仕事をつくる	既存産業の高度化	地域産業の活性化

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2010	終了年度	9999
目的	相手方からのSNS等による鯖江ブランドの情報発信を導き、本市の産業の活性化、市民の「ふるさと鯖江」への誇り・愛着の醸成を図るとともに、トップセールスの効果を期待する企業等による新たな鯖江ブランド品の創出を図ることを目的とする。				
概要	市長等が出張する際や著名な来客者への手土産として、鯖江ブランド品を積極的に用い、鯖江ブランドの良さを広く情報発信する。				
法令等根拠		実施形態	内容	鯖江ブランド品（眼鏡、漆器等）の購入	
現在	市直営				

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
セールスを行う相手先	社・団体	目標値	5	5	10	10	13
		実績値	8	10	18	24	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
商品アイテム数	個	目標値	5	5	10	10	15
		実績値	41	16	21	23	
計算根拠		達成率	820	320	210	230	
		実数値					
		ランク	A	A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　2701

DO 実施

【単位:千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	450	400	400	400	400
決算額	92	54	200	324	395

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	1	211	鯖江ブランドトップセールス事業費	400	400
2							
3							
4							
5以降							
						合計	400

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	
会計年度職員	
※所要時間	50

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　維持

取組内容

市長等が出張する際や著名な来客者への手土産として、鯖江ブランド品を積極的に用い、鯖江ブランドの良さを広く情報発信する。

来年度へ向けて

R5年度の実績

新型コロナウイルス感染症の5類移行後、各方面へのセールスを行い鯖江ブランドの良さを広く発信することができた。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

特になし。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

特になし。

R7方向性⇒　維持

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

R7年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024

2968

R6年度事業名	広報(丹南CATV)事業
R5年度事業名	広報(丹南CATV)事業

総合戦略体系	271	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	地域ブランド力の向上	シティプロモーションの推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2001	終了年度	9999
目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。				
概要	丹南ケーブルテレビで情報番組「さばえほっと情報」(映像7分、お知らせ3分)を1日3回放映し、市の施策、事業に関する情報を広く発信する。				
法令等根拠		実施形態	内容	映像は取材ネタ情報を提供(取材・編集・放送は委託)、お知らせは文字情報を作成・提供(ナレーションは委託)	
現在	民間等委託(一部)				

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
行政番組年間放送日数	日	目標値	365	365	365	365	365
		実績値	365	365	365	365	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
ケーブルテレビ視聴率	%	目標値	35	35	35	35	35
		実績値	34.4	43.4	46.2	71.9	
計算根拠: アンケート		達成率	98.3	124	132	205.4	
		実数値	21/61	23/53	62/134	69/96	
		ランク	A	A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　2968

DO 実施

【単位：千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	6,612	6,612	6,612	6,728	6,612
決算額	6,491	6,478	6,478	6,728	6,478

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額（千円）
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,834	6,612
2							
3							
4							
5以降							
						合計	6,612

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額（千円）
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0.04
会計年度職員	0
※所要時間	0

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。（1はい・0いいえ）　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。（1はい・0いいえ）　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。（2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み）　○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。（2節減できている・1横ばい・0増加している）　○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス（進め方・手続き）の向上を図っているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。（1いる・0いない）　◉ いる　○ いない

有効性

財源（補助金等、受益者負担など）を確保しているか。（1いる・0いない）　○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。（2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない）　◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　維持

取組内容：丹南ケーブルテレビの情報番組「さばえほっと情報」（映像7分、お知らせ3分）を1日3回放映し、市の事業、施策を広く情報発信する。

来年度へ向けて

R5年度の実績：丹南ケーブルテレビの情報番組「さばえほっと情報」を年28本放映し、市の事業、施策を広く情報発信した。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

特になし。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

特になし。

R7方向性⇒　維持

CHECK（次年度方向性の目安）とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名：

市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

R7年度事業名：

市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024

2969

R6年度事業名	広報（たんなん夢レディオ）事業
R5年度事業名	広報（たんなん夢レディオ）事業

総合戦略体系	271	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	地域ブランド力の向上	シティプロモーションの推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2008	終了年度	9999
目的	市民に対し、生活情報、市の制度および事業などを広く知らせるとともに、市政に対する関心およびまちづくりへの参画意欲を高めることを目的とする。				
概要	コミュニティFM放送で行政情報番組「鯖江わいわい通信」(20分)を1日4回放送し、市の施策、事業に関する情報を広く発信する。				

法令等根拠		実施形態	内容	取材・放送を委託（市は必要に応じ情報提供等を行う）
現在	民間等委託（全部）			

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
コミュニティFM放送	日	目標値	365	365	365	365	365
		実績値	365	365	365	365	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
FM放送聴取率	%	目標値	15	15	15	15	20
		実績値	14.7	22.6	32.8	59.4	
計算根拠：アンケート		達成率	98	150.7	218.7	396	
		実数値	9/61	12/53	44/134	57/96	
		ランク	A	A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　2969

DO 実施

【単位:千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	2,650	2,650	2,649	2,682	2,782
決算額	2,649	2,649	2,649	2,649	2,782

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,834	2,782
2							
3							
4							
5以降							
						合計	2,782

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0.01
会計年度職員	0
※所要時間	0

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)
◉ いる　○ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　維持

取組内容

広報さばえの最新号の情報を中心に放送する。また、適時、広く市民に注意喚起すべき情報を組み込む。

来年度へ向けて

R5年度の実績

日本語による情報提供だけでなく、これまでの中国語に加えポルトガル語、ベトナム語での情報発信を行った。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

特になし。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

特になし。

R7方向性⇒　維持

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

R7年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024

3572

R6年度事業名	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」活用事業
R5年度事業名	多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」活用事業

総合戦略体系	271	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	地域ブランド力の向上	シティプロモーションの推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2019	終了年度	9999

目的

広報紙等の記事のポップアップ、音声読上げ、多言語自動翻訳機能を備えた多言語ユニバーサル情報発信ツールを提供し、高齢者や障がい者、外国人といった情報弱者を減らすとともに、広報紙等を読む手法・機会を増やし、より多くの市民に広報紙の情報を伝えることを目的とする。

概要

多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報紙等の情報を発信する。
（広報紙等の情報の記事ポップアップ、10カ国語翻訳、音声読上げサービスを提供する。）

法令等根拠		実施形態	内容	広報紙の情報提供、記事のポップアップ情報入力
現在	市直営			

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
情報掲載件数	件	目標値	15	15	15	15	12
		実績値	16	12	13	12	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
アクセス数	件	目標値	500	650	650	650	650
		実績値	607	4,118	3,548	669	
		達成率	121.4	633.5	545.8	103.0	
		実数値					
		ランク	A	A	A		

計算根拠：「カタポケ」をアプリで閲覧した人数。ただし、ログ解析を拒否している人はカウントされない。集計方法の変更により、2019年度は頁ごとの重複カウントあり、2020年度からは重複カウントなしの値となっている。

前年度ランクB、Cの理由

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　3572

DO 実施

【単位:千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額	495	495	495	495	495
決算額	495	495	495	495	495

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,834	495
2							
3							
4							
5以降							
						合計	495

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0
会計年度職員	0.02
※所要時間	0

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
◉ 目標を達成できている　○ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　維持

取組内容
多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報紙等の情報を発信する。
(広報紙等の情報の記事ポップアップ、10カ国語翻訳、音声読上げサービスを提供する。)

来年度へ向けて

R5年度の実績
多言語ユニバーサル情報発信ツール「カタログポケット」を用いて、広報さばえの情報を発信した。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題
特になし。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点
特になし。

R7方向性⇒　維持

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

取組可能な事業の詳細⇒

R6年度事業名
市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

R7年度事業名
市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度: 2024

3782

R6年度事業名	市政情報発信におけるLINE活用事業
R5年度事業名	市政情報発信におけるLINE活用事業

総合戦略体系	271	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	地域ブランド力の向上	シティプロモーションの推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2022	終了年度	9999
目的	友だち登録者の属性分析により、性別や年代、居住地など、それぞれの属性に応じた情報発信を行うことを目的とする。				
概要	公式LINEアカウントの友だち登録者を属性分けし、各々のニーズに合った市政情報を配信する。				
法令等根拠		実施形態	内容	属性分析・整理、情報配信	
現在	市直営				

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
LINE配信件数	件	目標値		5	50	50	100
		実績値		55	107	176	

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
ターゲットリーチ数	人	目標値		36,000	25,000	25,000	25,000
		実績値		30,152	27,588	25,971	
計算根拠 KANAMETO統計情報より		達成率		83.8	110.4	103.9	
		実数値					
お友だち登録者数	人	目標値		53100	53,200	53,300	53,300
		実績値		53,083	53,472	53,909	
計算根拠 KANAMETO統計情報より		達成率		100	100.5	101.1	
		実数値					
		ランク		B	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　3782

DO 実施

【単位：千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額			2,260	924	924
決算額			1,206	924	924

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	物件費

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額（千円）
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,834	924
2							
3							
4							
5以降							
						合計	924

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額（千円）
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0.15
会計年度職員	0
※所要時間	

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。（1はい・0いいえ）　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。（1はい・0いいえ）　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。（2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み）　◉ 増加する見込み　○ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。（1ない・0ある）　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。（2節減できている・1横ばい・0増加している）　○ 節減できている　◉ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　◉ 向上している　○ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス（進め方・手続き）の向上を図っているのか。（2向上している・1横ばい・0低下している）　○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。（1いる・0いない）　○ いる　◉ いない

有効性

財源（補助金等、受益者負担など）を確保しているか。（1いる・0いない）　○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。（2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない）　○ 目標を達成できている　◉ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　事務改善（手段・サービス水準の見直し）

取組内容：公式LINEアカウントの友だち登録者を属性分けし、各々のニーズに合った市政情報を配信する。

来年度へ向けて

R5年度の実績：LINEによる情報発信件数が昨年度比約2倍となる107件となった。また、市内在住者の登録が12％増の668名となった。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

スマートフォンおよびLINEの利用者数を考えると、市民登録者数はまだまだ少なく、欲しい情報のみが届くという利便性の更なるPRが必要である。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

LINE配信によるお知らせを行ったイベント等の会場やチラシで公式ライン登録を促す。

R7方向性⇒　維持

CHECK（次年度方向性の目安）とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択		不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況		未実施	未実施	未実施	未実施

R6年度事業名：　　市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

R7年度事業名：　　市民主役事業にかかる額（単位千円）：0

取組可能な事業の詳細⇒

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　3783

R6年度事業名	市民フォトグラファー活躍事業
R5年度事業名	市民フォトグラファー活躍事業

総合戦略体系	241	『市民主役』で、さばえる！ひとが集い、挑戦できるまちをつくる	市民主役で絆を強め、特色を高めるまちづくり	市民主役の推進

PLAN 計画

部署名	秘書広聴課	開始年度	2022	終了年度	2024
目的	広報さばえの表紙等に使用する写真を通年型で公募し、市民フォトグラファーの活躍の機会を提供するとともに、さばえの広報用の写真を撮るという視点で本市の風景やイベントを見つめ直していただくことで「さばえ愛」の醸成を図り、笑顔があふれるまちづくりに寄与することを目的とする。				
概要	広報さばえの表紙等を飾る素敵な写真を随時公募し、写真が採用された方に賞品を進呈する。				
法令等根拠		実施形態	内容	募集告知、作品選考、賞品購入・進呈	
現在	市直営				

DO 実施

活動指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
募集告知（ホームページ）	ヵ月	目標値		11	12	12	
		実績値		11	12		
募集告知（広報さばえ、SNS、プレス発表等）	回	目標値		3	3	3	
		実績値		6	3		

成果指標

指標名	単位	年度	2021	2022	2023	2024	2025
市広報媒体への写真応募数　※2022年度	件	目標値		5			
		実績値		15			
計算根拠		達成率		300			
		実数値					
市広報媒体への写真採用数　※2023年度から	件	目標値			4	4	4
		実績値			4		
計算根拠		達成率					
		実数値					
		ランク		A	A		

前年度ランクB、Cの理由	

令和６年度　事務事業調書（評価対象事業）

基準年度：2024　　3783

DO 実施

【単位:千円】

事業費 区分	2020	2021	2022	2023	2024
予算額			100	50	0
決算額			19	16	

タイプ	
会計	一般会計
事業タイ	単独事業
経費区分	補助費等

歳出予算

No	款	項	目	事業	R6年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)
1	2	1	2	201	広報・広聴活動諸経費	18,834	50
2							
3							
4							
5以降							
						合計	50

補助金等

No	R6年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
	合計	0

事業要員	
正規職員	0.01
会計年度職員	0
※所要時間	

CHECK 評価

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ)　○ はい　◉ いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ)　◉ はい　○ いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
○ 増加する見込み　◉ 横ばい　○ 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある)　◉ ない　○ ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点～8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点～16点	維持または事務改善	

効率性

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
◉ 節減できている　○ 横ばい　○ 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
○ 向上している　◉ 横ばい　○ 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

有効性

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない)
○ いる　◉ いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
○ 目標を達成できている　◉ 進展している　○ 目標に向かっていない

ACTION

今年度

R6方向性⇒　事務改善(手段・サービス水準の見直し)

取組内容

広報さばえの表紙等を飾る素敵な写真を随時公募し、写真が採用された方に賞品を進呈する。

来年度へ向けて

R5年度の実績

4名の写真を採用し、地場産品をプレゼントした。

R5年度実績とR6年度の経過を踏まえた課題

表紙をイベントに参加した市民の表情を捉えたものや、特集記事に関連したものにし、市民に興味をもってもらえるようにする取り組みを始めた。しかしながら、応募写真では風景写真が多く、企画に合うものが少なかった。

実績と課題を踏まえたR7年度の変更点

休止・廃止を含めて検討していく。

R7方向性⇒　終了

CHECK(次年度方向性の目安)とR7年度方向性が異なる場合には、その理由

スマートフォンで気軽に参加でき、鯖江市をPRするインスタグラム事業を始めており、より多くの市民の参加が見込めるため。

【提案型市民主役事業実施】

年度	2021	2022	2023	2024	2025
取組選択		不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況		未実施	未実施	未実施	未実施

R6年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

R7年度事業名

市民主役事業にかかる額(単位千円)：0

取組可能な事業の詳細⇒